



## 山形県柔道連盟

# 全日本柔道連盟公認 **B** 指導員養成講習会 課題レポートについて

- 1 課題は全部で6科目あります。
- 2 それぞれの課題に、作成上の留意点がありますので、よく読んで作成して下さい。
- 3 作成は、手書きでもパソコンでも構いません。
- 4 採点は「合・否」で、6科目すべてで「合」であることが、資格取得の条件です。「否」の判定ケースとしては次の場合です。
  - ① 内容がB指導員として、不十分・不適切な場合
  - ② 文字数が著しく不足、誤字・脱字が著しく多い場合。
  - ③ 内容の大半がウェブや文献からのコピーである場合。
  - ④ 他人のレポートを写していると判断できる場合。
  - ⑤ 期限以内に提出しなかった場合。「否」の課題については、再提出を科す予定です。
- 5 課題の提出について。
  - (1) 提出の際は、個票（桃色用紙）も記入の上、提出して下さい。
  - (2) 課題の提出は紙ベースで、郵送にて提出して下さい。

提出は6科目の課題を全部揃えて提出して下さい。
  - (4) 提出先 〒990-0037  
山形市八日町1-2-5 ヴィルビュ八日町205  
山形県柔道連盟事務局 縄野一史 宛

## 課題レポート 1

### 【安全管理・指導Ⅱ】

#### 【課題】

柔道の指導中に起こりうる事故のうち、(1) 頭部の怪我 (2) 頸部の怪我 (3) 熱中症 の3点について、安全管理・安全指導の観点から、あなたが常日頃から留意して指導していることをまとめなさい。

#### 【レポート作成上の留意点】

- (1) 3つの事故それぞれについて、150～180字程度でまとめること。
- (2) レポートは、手書きで書く場合、所定の用紙(様式1)に書くこと。
- (3) パソコン等を使用する場合は、所定の用紙(様式1)に沿って作成すること。特に、レポートNo.(課題レポート1)・氏名は必ず記すること。外枠や罫線はなくとも可とする。

## 課題レポート 2

### 【指導者の倫理Ⅱ】

#### 【課題】

全柔連倫理・懲戒規定(テキストP20)に示されている9種類の違反行為のうち、あなた自身がこれからの指導人生において特に注意しなければならない行為を1つ選び、(1)なぜ、それを選んだのか。(2)未然に防止するためにはどう取り組めば良いか、について、600～800字程度にまとめなさい。

#### 【レポート作成上の留意点】

- (1) レポートは、手書きで書く場合、所定の原稿用紙(様式2)に書くこと。
- (2) パソコン等を使用する場合は、所定の原稿用紙(様式2)に近い書式で作成すること。特に、レポートNo.(課題レポート2)・氏名は必ず記すること。マス目はなくとも良いが、指定された字数を守ること。

## 課題レポート 3

### 【柔道の科学Ⅱ(心理学・運動学)】

#### 【課題】

テキストP48に初心者と一流選手では、同じ動作にみえても力の加え方は異なるという、大外刈りの刈り足の例をあげている。このように形だけをまねるだけでは学習することができない柔道の動作について、他の例を挙げて説明しなさい。

#### 【レポート作成上の留意点】

- (1) レポートは、手書きで書く場合、所定の用紙(様式3)に書くこと。
- (2) パソコン等を使用する場合は、所定の用紙(様式3)に沿って作成すること。特に、レポートNo.(課題レポート3)・氏名は必ず記すること。外枠や罫線はなくとも可とする。
- (3) レポート内に、イラストや図を挿入してわかりやすく説明しても良い。
- (4) A4用紙1枚にまとめて書くこと。

## 課題レポート 4

## 【マネジメントⅡ】

### 【課題】

あなたが指導するチーム（組織）の規約を作成すること。作成にあたっては、「活動目的」「指導対象」「年間計画（大会・その他の事業）」「活動日・時間」「会費徴収」等を含めること。規約は、実際のものでもよいし、架空のものでもよい。

### 【レポート作成上の留意点】

- (1) レポートは、手書きで書く場合、所定の用紙（様式4）に書くこと。
- (2) パソコン等を使用する場合は、所定の用紙（様式4）に沿って作成すること。特に、レポートNo.（課題レポート4）・氏名は必ず記すること。
- (3) A4用紙1～2枚程度にまとめて書くこと。

## 課題レポート 5

## 【救急処置Ⅱ】

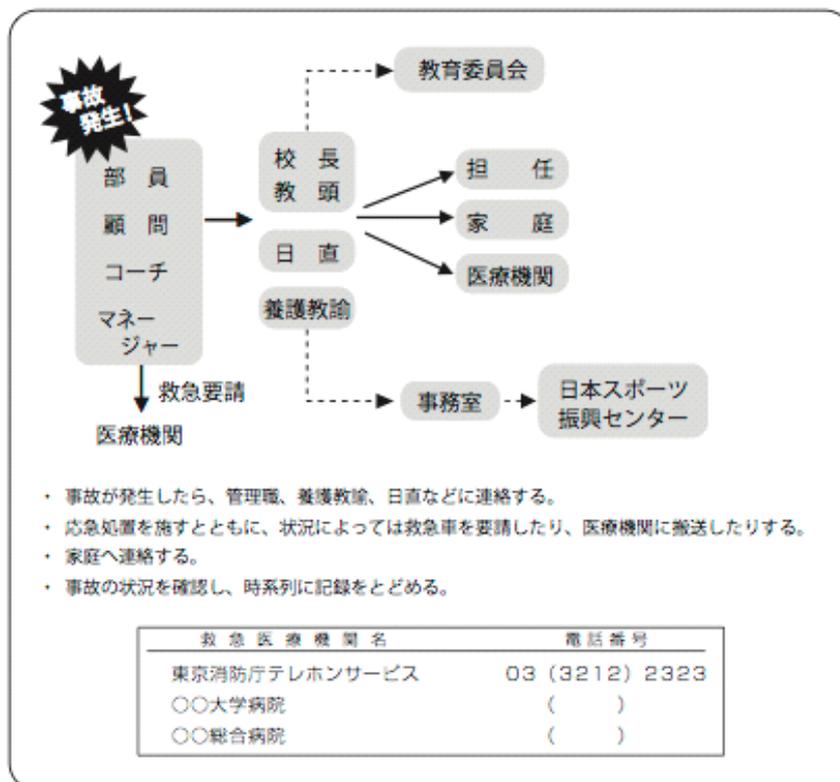
### 【課題】

あなたが指導するチームの緊急時連絡体制を作成しなさい。  
(テキストP82参照)

### 【レポート作成上の留意点】

- (1) レポートは、手書きで書く場合、所定の用紙（様式5）に書くこと。
- (2) パソコン等を使用する場合は、所定の用紙（様式5）に沿って作成すること。
- (3) 作成、提出の際は、個人情報かわからないよう加工すること。
- (3) A4用紙1枚にまとめて書くこと。

<作成例>



## 課題レポート 6

## 【指導計画Ⅱ】

### 【課題】

あなたが指導するチームの、主要大会までの1ヶ月間の指導計画を作成すること。作成にあたっては、「活動のねらい」「活動内容」「活動場所・時間」「配慮事項」を明確にすること。

### 【レポート作成上の留意点】

- (1) レポートは、手書きで書く場合、所定の用紙（様式6）に書くこと。
- (2) パソコン等を使用する場合は、所定の用紙（様式6）に沿って作成すること。
- (3) A4用紙1枚にまとめて書くこと。

<作成例>

### 〇〇〇中学校柔道部 練習計画

月	日	曜	活動のねらい	活動内容	活動時間	活動場所	配慮事項
7	1	土	↑ 強化練習期	強化練習	9:00 ~ 15:00	〇〇高校	
	2	日		強化練習	9:00 ~ 12:00	県武道館	
	3	月		休養日	~		
	4	火		普通練習	16:00 ~ 18:00	学校	
	5	水		普通練習	17:00 ~ 19:00	学校	
~~~~~							
	27	木	↓ 調整期	調整練習	~	学校	
	28	金		調整練習	~	学校	
	29	土		調整練習	9:00 ~ 11:00	学校	
	30	日		県大会	8:00 ~ 16:00	〇〇体育館	

課題レポートについて、不明な点・質問があれば、下記にご連絡下さい。  
E-mail または 携帯までお願いします。

柔道公認指導員養成講習会担当 吉田 渉  
E-mailアドレス wataru-777@dream.ocn.ne.jp  
携帯番号 080-4519-3106